



自然に寄り添い 自然に学ぶ

今年も厳しい寒さの1月となりました。先週の積雪では自由登園となりましたが50名の園児が登園しました。当日は降雨に変わり雪遊びは殆どできませんでしたが、翌日の通常登園の際には、朝からカリキュラムを変更し雪遊びに興じました。斜面のソリ滑り、雪合戦、雪だるま、、、思い思いの遊びを楽しみました。

雪の影響は今なお各所に残っていますが、園庭の雪かきに勤しみ、翌日には何事も無かったかのようにいつもと変わらぬ園庭に戻ってしまうのでは、何とも寂しい限りです。「自然の流れに沿った生活を尊しとする」のも登園の特徴。折角自然が与えて下さった貴重な経験の場、感動の機会をじっくり楽しむ余韻がほしいものです。

子どもたちは、今なお徐々に堅くなっていく残雪に触れ、小川に流れ込む雪解け水や、氷に混じる葉の美しさに神秘を感じ、日々の自然事象の細かな変化を全身、全感覚をもって自分の中に取り込んでいるところです。そんな子ども達の豊かな表情に出会うことが何よりの喜びです。



正月遊び 雪遊びの他、1月ならではのお正月遊びを楽しんでいます。凧揚げ、こままわし、羽根つき、けん玉、竹とんぼ、だるま落とし、ヨーヨー、福笑い…。練習を繰り返すことでできるようになり、その楽しさがわかる「日本の昔遊び」は単純ですが非常に奥深い遊びです。ご家庭でもお子様の興味が繋がり、深めて頂ければ幸いです。



もちつき会

日本の伝統行事でもある「もちつき」。幼稚園では昔から伝わる方法で、もちつきを行っています。お正月にお餅を食べることは普段食べないものを食べることで、気持ちを切り替えるという意味があるそうです。また神様にお供えした野菜や餅をお雑煮にしてたべることで、「神様からパワーをいただく」という意味もあるそうです。幼稚園では無事に年を越せたことに感謝し、また素敵な1年になることを祈念して1月にお餅つきを行います。

お父様方のご協力を頂き、子ども達も楽しくお餅つきを行う事ができました。ありがとうございました。園児も皆、元気よくもちをつきました！



もちつき会の準備も、、、

もちつき会の前日に、もちつきの材料の準備をしました。煎り大豆を石挽き臼できなこにしたり、年長が育てた大根をおろして辛みにしたり、、、きなこは自由遊びの際の1コーナーとして、興味を持った子ができるように予定していましたが、ほぼ全園児が体験したようです。



干し大根の漬け物

今年も、年長が育てた大根を職員室前に1ヶ月干して、漬け物樽に漬けました。どんな味になるでしょうか？



ミカンの干した皮で香り付け、、糠・塩・ザラメ・昆布で漬けています。

年少 ベビーキャロット収穫～実食

保育室前のプランターで育てた人参。収穫して茹でてそのまま頂きました！



年中園外保育 八王子南郵便局

年賀状を書くなど、手紙に親しみを持つこの時期、年中さんは興味を深めるため八王子南郵便局に伺いました。日頃のお礼と、オートメーションを始め、普段見られない箇所を見学させて頂きました。



八王子市「公園アドプト制度」合意

八王子市内の緑地の美化、清掃などの環境整備を市内の任意団体が行う「公園アドプト制度」に当園が「Yurikago Nature Club (ユリカゴネイチャークラブ)」として申請をし、合意を致しました。

幼稚園の周囲40haの「七国相原特別緑地保全地区」の森には、オオタカやホンドギツネなど貴重な動植物が棲息し、市内でも実に豊かな生態系が維持されている緑地帯です。「オオタカの門」の横に看板設置。この豊かな自然を園児たちの世代に残してあげたい・・・という思いから申請を致しました。八王子市部分が11.7haありますが、その中でも特に幼稚園の周辺を中心に、里山環境整備を行っていきます。

現在のところ、主に鉄腕クラブの活動日に併せ、園児・卒園生親子有志の皆様と共に、できる範囲で活動を行っていきたく考えております。鉄腕クラブ同様、どうぞご都合がございましたらご参加をお待ちしております。



フットサル大会

サッカークラブ（年長・小学1年）が参加した八王子市フットサル大会。みんな普段の練習の成果を存分に出し切りました。残念ながら決勝トーナメントに進むことはできませんでしたが、貴重な経験ができたと思います。サッカーを楽しむこと、一生懸命ボールを追いかけることを忘れずに、これからも練習を頑張ってください！



パンフレットのイラスト

12月にお配りした新パンフレットのイラストには、現在の園庭での春夏秋冬の遊びが描かれています。この絵は絵本作家：宮澤ナツさんに、園庭で遊んでいる子どもたちの様子をスケッチして頂いたものです。宮澤さんには以前のパンフレットでも旧園庭のイラストをお願いしましたので、新旧比較をして楽しんで頂くことができます。面積が10倍に増え、遊び場や自然のスケールが格段に大きくなったため、どこに焦点を当てて良いか悩まれたそうですが、長野県の自然豊かな地域ご出身とあって、子どもと自然の描写が当園の表情にとってもマッチするのです。宮澤さんの作品も絵本の部屋に置いてありますが代表作品をご紹介します。

● **がんばれ、なみちゃん!** (作:くすのきしげのり 絵:宮澤ナツ 講談社)

● **らったくんのぼんごはん** (作:坂根美佳 絵:宮澤ナツ 福音館書店)